

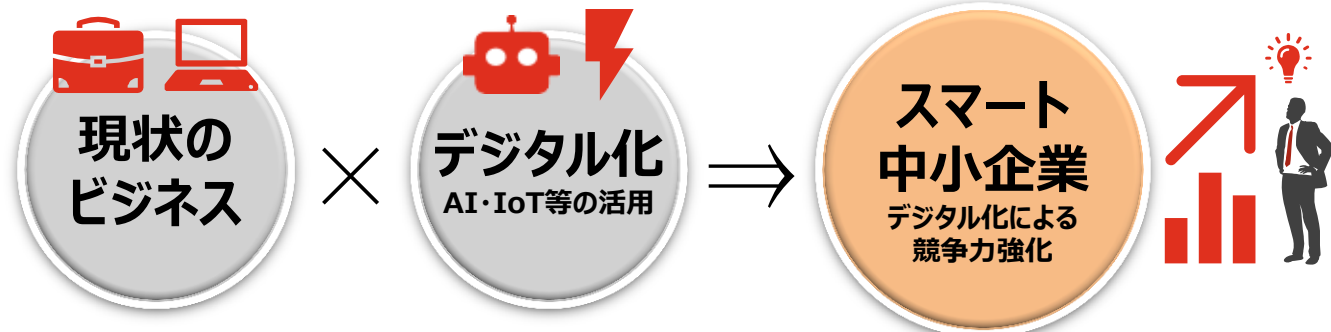
柏市と一緒に

新たなテクノロジーを活用して経営課題を解決しませんか？

■ 中小企業の競争力の源泉は“デジタル化”です。

AI・IoT(*)等の新たなテクノロジーを活用し、経営を効率化していくことが企業の競争力につながります。柏市と一緒に企業の競争力を高めていきませんか？

(*) IoTとは、Internet of Thingsの略。あらゆるモノをインターネットに接続し、モニタリングやコントロールを可能にするという概念のこと。



一緒にテクノロジーを使いこなす“スマート中小企業”を目指しましょう！

■ 中小企業の経営課題の解決を無償で支援します。

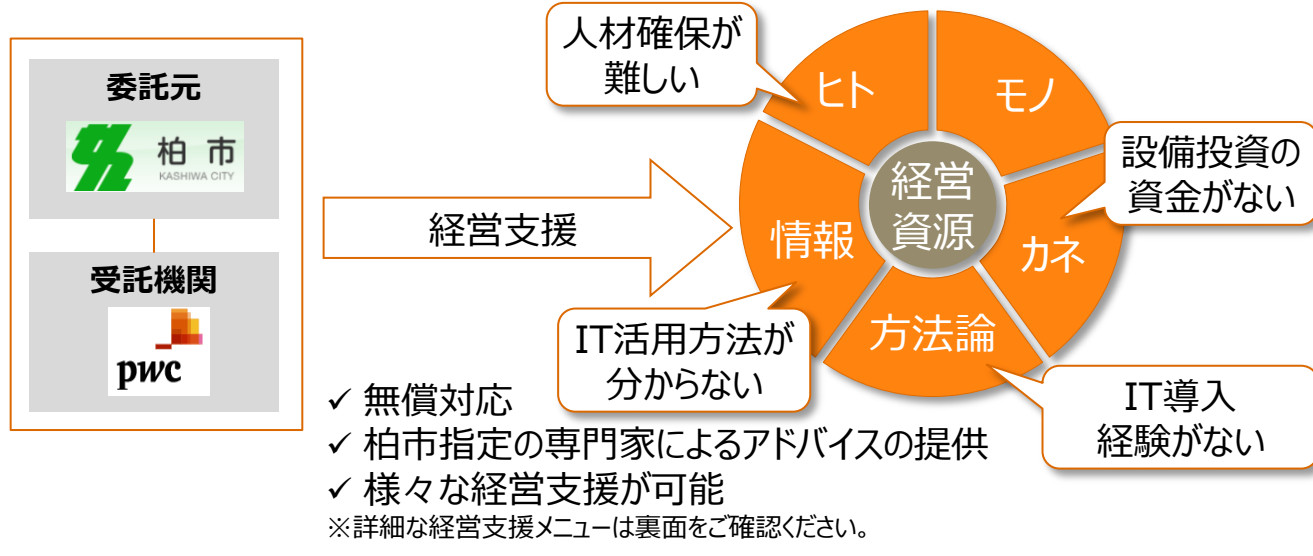
無償

中小企業では、人材、資金、情報などの経営資源の不足により、新たなテクノロジーの活用をなかなか進められない状況にあります。

それらの課題解決に向けて、柏市は経営課題の解決のプロフェッショナル集団である“PwCあらた有限責任監査法人”とタッグを組んで、デジタル化や経営課題の解決をサポートします。

柏市インキュベーションマネージャー・マーケティングリサーチャー事業を通じた支援イメージ

中小企業が抱えるよくある課題



■ PwCあらた有限責任監査法人のご紹介（経営支援担当）

PwCあらた有限責任監査法人は世界4大会計事務所の一つで、グループとして全世界157か国、23.6万人以上のプロフェッショナルが所属するメンバーファームの一つです。デジタル化の専門家が上記経営支援を提供します。
<https://www.pwc.com/jp/ja/about-us/member/assurance.html>

■ 柏市はPwCあらた有限責任監査法人と共に経営課題解決を支援します。

デジタル化（AI・IoT等の活用）を実現するには、様々な経営課題を解決し、障害を乗り越えていく必要があります。

経営課題の支援メニューの例としては、以下のようなテーマがあります。

■ 経営支援メニュー(例)

期間限定・無償でご支援します（限定枠有）

ヒト



Employee

- 人材マッチング支援
人材確保が難しい企業に対して、人材採用のマッチングを支援
- ネットワーク構築支援
勉強会等を通じた他社の経営者・企画担当との交流の場を提供

モノ



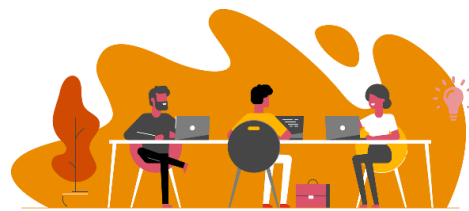
Facility

- 国、千葉県、柏市等の制度による支援
利活用できる助成金等の情報を提供

カネ



Money



情報



Information

- デジタル化に関するアドバイザー支援
AI・IoT等活用に関するヒアリングを通じて、簡易的な経営課題の整理を提供
- ビジネスマッチング支援

方法論



Methodology

- 取引先や協業先の有力候補者情報の提供またはビジネスマッチング会への招待
- AI・IoT等の勉強会へのご招待

当事業にご興味がある方、**訪問相談(無償)**を受け付けております。

御社にお伺いして経営課題をヒアリングし、当事業の経営支援策から御社に適した支援策をご提案いたします。是非、お気軽にご応募ください。

(ただし、相談枠には限りがありますのでお早めにご応募ください)

スマホで
簡単応募!!

訪問相談の応募方法

①専用WEBフォームでの応募

下記のQRコードをスマホ等で読み込む、または、URLをPC等で入力してご応募ください。

QRコード:



※スマートフォンのカメラ(もしくはQRコード読取アプリ)を立ち上げQRコードにかざすと、専用WEBフォームが起動します。

URL: <https://forms.gle/kVfYFt2Foib3kVb5A>

※https以下をアドレスバーに入力ください。

②電話またはEmailでの応募

下記までお電話またはEmailでご応募ください。

柏市 経済産業部 商工振興課 担当:眞塩、小林、川久保

電話 : 04-7167-1141

Email : shokoshinko@city.kashiwa.chiba.jp

■これまでの実績のご紹介

当事業では昨年度、柏市内外の**150社以上**の事業者へ訪問し、デジタル化の簡易診断（アンケート）を実施し、デジタル化の課題を可視化して参りました。そのうち、**ビジネスマッチングが5件程度成立**し、事業提携等も進み始めています。今年度は更に多くの事業を訪問し、ビジネスマッチングの機会を創出していく予定です。ご興味がある方はぜひお問合せ下さい。

下記では昨年度のビジネスマッチング事例と今年7月に開催したアイデアソンの紹介をいたします。

1 ビジネスマッチングの事例（2018年度）

事例①

【ニーズ】大手製造企業(市内)

事業内容 ユニットハウスやトランクルームの製造・販売・レンタル
課題 エッジコンピューティングの要素技術等を研究している企業とのディスカッション



【検討内容】

- エッジコンピューティングやディープラーニング等の並列処理による、無人店舗内の監視を高度化する検討
- 人の目線や表情などをベースに興味を把握するセンサーが開発可能かを検討

【シーズ】ITベンチャー企業(市内)

事業内容 人口知能の研究及びAI・IoTやWebアプリケーションを活用した開発事業
提供サービス AI・AR・VRと各種アプリケーションを連動させたサービスの開発

事例②

【ニーズ】創薬研究開発企業(市内)

事業内容 ライフサイエンス分野における臨床実験請負、分析手法の開発
課題 臨床実験におけるデータ取得時の常時目視確認が体制上困難



【検討内容】

- 監視用ソフトウェアによる検知及び通知が可能な仕組みの実現方法確認

【シーズ】IT開発企業(市外)

事業内容 システムインテグレーション事業
提供サービス 組込機器や制御系の最先端技術に関するソフトウェア開発

2 アイデアソンの開催

「アイデアソン」とはアイデアとマラソンを組み合わせた造語で、様々な分野の人々が集まり、チームに分かれてディスカッションすることを通じて、新しいアイデアを生み出していくイベントです。



アイデアの発表



審査員結果の発表

当事業では、2019年7月に「技術×地域・社会課題」をテーマとしたアイデアソンを開催しました。当日は、柏市にある「KOIL（柏の葉オープンイノベーションラボ）」を運営する31 VENTURES様と三井不動産様を審査員としてお迎えし、9チームによるアイデアの発表が行われました。

発表の中には、柏市内での事業展開を想定したアイデアもあり、IT技術を活用した地域課題の解決案に対して審査委員も関心を寄せていました。

今回のアイデアソンの中で評価の高かったチームは、8月下旬（もしくは9月上旬）に開催される本審査へと進み、事業化に賛同して頂けるパートナー企業を募ります。

【本事業に関する問い合わせ先】

柏市 経済産業部 商工振興課

Email: shokoshinko@city.kashiwa.chiba.jp

電話 : 04-7167-1141

担当 : 眞塩、小林、川久保

PwCあらた有限責任監査法人

Email: JP_Aarata_kashiwa.im.mr@pwc.com

担当 : 田中、澤田、中川、千葉

メールアドレス用
QRコード

